



日本共産党区議会議員

こんにちは  
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-20-1 電話3859-6952  
足立区役所 電話3880-5111 (内線4650~4654)  
日本共産党区議団 直通3880-5770  
http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html

# 区民の声は無視 4年間で 8校を統廃合計画の暴走

舎人ライナー沿線の開発による人口増を見込まず  
新田の大規模開発失敗の教訓を学べと指摘し告発

足立区は8月の文教委員会で江北・鹿浜エリアの小・中8校を4校にする統廃合計画(案)を示しました。説明会は住民の代表者のみ

一般住民の意見・要望を聞く考えは全くなし

日本共産党は何度も一般住民への説明会を開き「計画の是非」を聞くように求めました。しかし、教育委員会はそれを拒否、区教委で決めたものを「説明する」だけで一般住民の意見を聞くどころか説明会を実施する考えのない一点張りの姿勢です。

## 江北・鹿浜エリアの学校統廃合計画案

統合年	学校名	学校名	統合後の学校位置
H27	上沼田小(西新井大師駅そば)	鹿浜小(鹿浜4丁目)	鹿浜小(校名変更)
H28	鹿浜中(鹿浜3丁目)	第八中(江北7丁目)	第八中(校名変更)
H29	上沼田中(江北駅近く)	江北中(高野駅近く)	江北中(校名変更)
H30	高野小(江北駅そば)	江北小(江北2丁目)	江北小(校名変更)

## 江北・鹿浜エリアの人口推計

江北6丁目団地の建替えによる開発の人口増を見込まず  
江北4丁目都住(3号)建替えによる開発も見込まず  
日暮里舎人ライナー沿線のマンション建設も見込まず



人口推計を見誤れば新田学園の第2校舎のようにグラウンドもない。子どもたちが自由に遊ぶ場所もない学校になる

日暮里・舎人ライナー沿線の再開発地域や人口増は明白

**日本共産党**

日本共産党は、沿線の地図で江北6丁目UR団地、江北4丁目都営住宅建替えによる跡地(約3号)利用、マンション建設の実態を示し、人口推計を見誤れば、新田学園の第2校舎のようにグラウンドもない。子どもたちが自由に遊ぶ場所もない学校になると指摘しました。

石川副区長は「住宅が増えれば学校をつくる事になる」と答弁。「それなら統廃合必要なし」の声があがり、統廃合計画の矛盾をみずから認めました。

私たちの子どもはどここの学校に通うのか  
小台地域から宮城小学校に通うには片道1・4キロもあり徒歩で通学するのは困難です。荒川区の学校や日舎ライナーで高野小学校の通っている児童がたくさんいます。

高野小が統廃される江北小学校には通えませんが、「子どもはどこの学校に通うのか」との質問にも答えず

## 写真集団「旗」5人展

9月12日~18日 10時から18時  
場所・梅田エルソフィア(梅田センター)1階  
小野実 池田昌弘  
伊藤和彦 坂本公など  
写真展の鑑賞にお出かけ下さい。お待ちしております。  
問い合わせは3880-5770



子どもから奪い取るのか  
「子どもにあった学校を選びたい」といっつもの学校をみて子どもと一緒に選んだ学校です。ここなら子どもが卒業まで安心して過ごせると思っていた矢先に学校がなくなるなんて！子どもから学校を奪わないで欲しい！など小規模校のよさを訴える声が多数ありました。

139年の歴史と伝統ある江北小学校をつぶし、あらたな学校名にする計画  
江北小学校は歴史ある学校です。

1面よりつづき

# 国体(スポーツ祭) 54年ぶりに東京で開催



9月28日からスポーツ祭典(国体)が開会します。国体が東京都で開催されるのは54年ぶり。剣道と柔道は足立区綾瀬の東京武道館で行われます。

区では「スポーツ祭東京2013足立区実行委員会」を結成し、競技会受け入れ準備を進めています。伊藤和彦区議ら議員も競技会役員として競技会に参加します。

トランポリンのデモンストレーションは9月23日に総合スポーツセンター(東保木間)で行われます。国体では受け付け、案内、会場整理、ビデオ撮影、環境清掃、広報活動などボランティアが活躍します。日程など詳しくは足立区役所・電話3880-5111 国体準備担当課へ

校庭には東京大空襲で

爆撃を受けたイチヨウの木が平和を願う想いをこめて大切にされています。江北小学校の校名は地域の歴史を語り継ぐ大切なものです。教育委員会の計画のみで校名を変えていいのでしょうか。

3月の保護者向け説明会の意見は全く生かされていない計画

上沼田小学校には通級指導学級(情緒等)の教室(53人6学級)があり、週に1~2日通学しており、さらに第八中(18人3学級)、高野小(19人3学級)の特別支援

学級があります。説明会では保

護者から「コミュニケーションの教室とは何か知らないのですか!教育内容をきちんと説明ができる人を連れてきて!」と怒りの声が上がりました。

地域の防災拠点としても学校には重要な役割がある

学校は防災拠点と位置づけられており、備蓄品も防災用品も設置しています。地域の方たちの防災訓練も校庭を利用し「何かあったら学校へ」と安心のよりどころと



なっています。説明会でも「避難所はどうなるのか」との質問があいつぎました。区は「学校跡地利用で」

と無責任な答弁をしています。そんな保障はどこにもありません。

区議会には「学校統廃合で避難所を無くさないで」と願う陳情が提出され委員会でも審議しています。

千寿第五小の統廃合は住民の理解を得られず裁判に

千五小は統廃合され「足立小学校」になりましたが、住民の理解

が得られず、裁判になっています。

いまだにPTAも、開かれた学校づくり協議会もありません。

区は放課後子ども教室の指導員もこの裁判に関わったとして、今年度不採用にする強権政治をすすめています。

プールの授業を受けるために80メートル離れた弥生小学校に通わなければならない事態にもなっています。

(新田学園第二校舎には校庭がなく体育の授業は危険な道路を横断していく状況です)

政府は全学年35人学級に今でも教室不足になる

今年4月に中学1年生が35人

学級になり、第八中学校は急きよ教室を増やすことになりました。

区教育委員会もあわててエアコン設置を行いました。

政府は全学年を35人学級にするつもりですが、足立では今でも図書準備室や少人数指導教室など特別教室が不十分です。35人学級になるとすぐに教室不足になります。

子どもたちの教育環境を良くすると言うなら統廃合計画を見直すべきではないでしょうか。

みなさんのご意見・ご要望をお寄せください。(伊藤和彦)

## 住民賛歌

④ 伊藤和彦

不屈にたたかった人々

貧困と格差が広がり、「日本はこのままではいけない」「今の政治を変えたい」と言う願いは大きく広がっています。

どの党も「みなさんのため」と言いながらやってきたことを見れば明らかです。住民はこの10年余収入が減り続け、年金が

減らされているのに消費税の大増税です。消費が落ち込み、経済が悪化する。あまりにも無謀です。切実な声に背を向ける政治に対し住民の命・暮らしを守る草の根のたたかいが、「消費税増税の実施中止を求めろ」声と署名活動。延期を求めろ人たちの「一点共闘」が各地ですすんでいます。

「おしゃべりするのが楽しい」と竹の塚で



活動するM夫妻は地域のことを知り尽くす貴重なベテランの活動家。ピラ配布、ポスター貼りが得意のOさん。仕事を持ち子育てしながら認可保育園増設をすすめるYさん。女性の社会参加・平和問題などでがんばるNさん。よく学び、行動し「誰にでも話しかける」西保木間のMさんはコミュニケーション能力を持っている人。守る会の活動や駅頭宣伝は欠かさず参加するSさんの節を曲げず「生きることに頭を下げない」生き方は、暴走する政治に立ち向かいます。対案を示し「自共対決」を鮮明にした日本共産党の政治姿勢が、都議選や参議院選挙大躍進につながり、支持と評価を有権者が示したものです。(つづく)